

# 横須賀市地域福祉に関する アンケート調査 (市公式LINEにて実施)

## 調査結果報告書

令和8年(2026年)1月

横須賀市民生局福祉こども部

# 目 次

I. 調査概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査対象	1
3. 調査期間	1
4. 調査方法	1
5. 回収状況	1
6. 調査結果の表示方法	1
II. 集計結果	2
問1 性別を選択してください。	2
問2 年齢を選択してください。	2
問3 横須賀市にお住まいの方ですか。	2
問4 今後も横須賀市に住み続けたいと思いますか。	3
問5 現在、あなた自身もしくはあなたと同居している家族に次のような方はいますか。(複数選択可)	3
問6 あなたの近所づきあいに対する考え方を選択してください。	4
問7 今後、地域活動に参加したいと思いますか。	5
問8 あなたは福祉に関心がありますか。	5
問9 あなたは日頃、「心のバリアフリー」を意識していますか。	5
問10 横須賀市は高齢者が暮らしやすいまちだと思いませんか。	6
問11 横須賀市は障害のある人が暮らしやすいまちだと思いませんか。	6
問12 横須賀市は子育てしやすいまちだと思いませんか。	6
問13 横須賀市は困ったときに助け合えるまちだと思いませんか。	7
III. 集計結果(問4・問6～8の年齢別比較)	8
問4 今後も横須賀市に住み続けたいと思いますか。	8
問6 あなたの近所づきあいに対する考え方を選択してください。	9
問7 今後、地域活動に参加したいと思いますか。	10
問8 あなたは福祉に関心がありますか。	11
IV. 集計結果(問10～問12の世帯類型別比較)	12
問10 横須賀市は高齢者が暮らしやすいまちだと思いませんか。	12
問11 横須賀市は障害のある人が暮らしやすいまちだと思いませんか。	13
問12 横須賀市は子育てしやすいまちだと思いませんか。	14

# I. 調査概要

## 1. 調査目的

住民同士が支え合い、住み慣れた地域で安心して快適に暮らし続けるまちを実現するため、地域福祉に対する意識等について把握すること。

## 2. 調査対象

横須賀市公式LINEアカウントを友達登録している方（約17.2万人）のうち、配信希望セグメントとして以下のセグメントを登録している方

- ▶配信希望セグメント 「医療・健康・福祉」
- ▶かつセグメントの小柱 「医療・健康」、「高齢・介護」、「障害福祉」、「若年者支援」、「生活困窮」

## 3. 調査期間

令和7年（2025年）11月12日から令和7年（2025年）11月19日まで

## 4. 調査方法

横須賀市公式LINEにより配信し、電子申請にて回収

## 5. 回収状況

- ① 配布数 33,336件
- ② 回収数 655件
- ③ 回収率 2.0%

## 6. 調査結果の表示方法

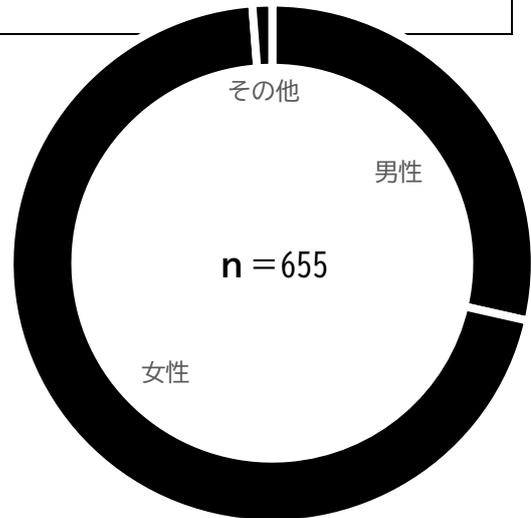
図表中の「n（回答数）」は、各設問に該当する回答者の総数であり、回答率（%）の母数を表しています。

※「LINE」はLINEヤフー株式会社の商標 または登録商標です。

## Ⅱ. 集計結果

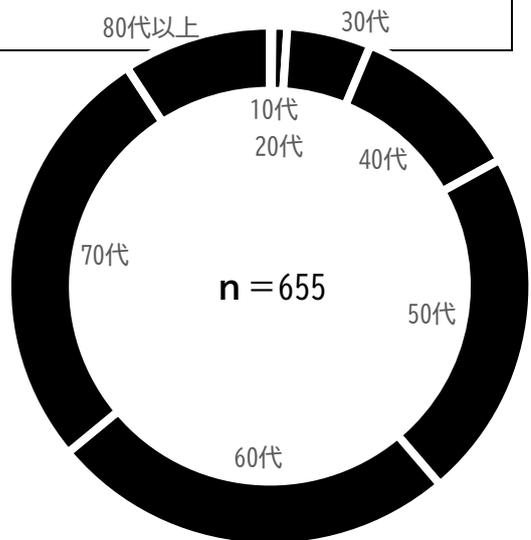
問1 性別を選択してください。

項目	割合
男性	28.5%
女性	70.2%
その他	1.2%



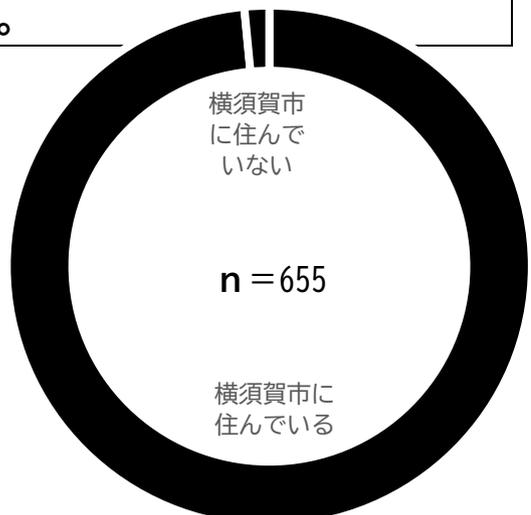
問2 年齢を選択してください。

項目	割合
10代	0.2%
20代	0.9%
30代	5.2%
40代	10.7%
50代	21.8%
60代	25.2%
70代	26.9%
80代以上	9.2%



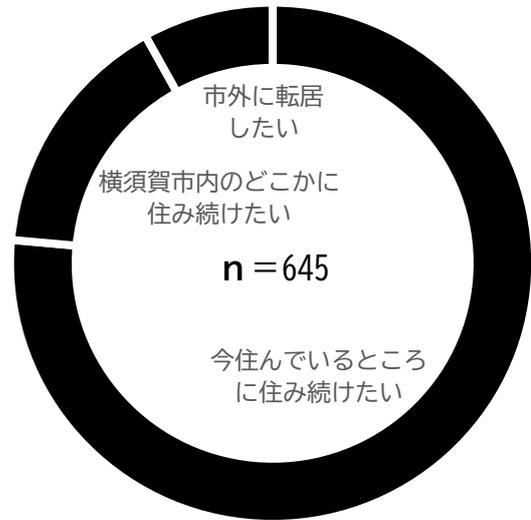
問3 横須賀市にお住まいの方ですか。

項目	割合
横須賀市に住んでいる	98.5%
横須賀市に住んでいない	1.5%



**問4 今後も横須賀市に住み続けたいと思いますか。**

項目	割合
今住んでいるところに 住み続けたい	76.6%
横須賀市内のどこかに 住み続けたい	15.4%
市外に転居したい	8.1%



**問5 現在、あなた自身もしくはあなたと同居している家族に次のような方はいますか。(複数選択可)**

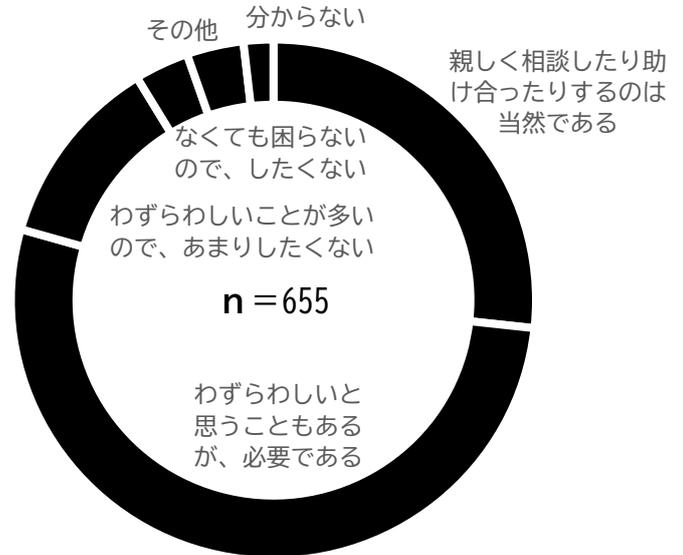
項目	回答数
小学校入学前の子ども	29人
小学生・中学生	51人
高校生・大学生等	58人
65歳以上の人	254人
認知症の人	35人
介護を必要とする人	73人
身体障害のある人	51人
知的障害のある人	30人
精神障害のある人	46人
同居家族はいるが、自分自身も含めいずれにも当てはまらない	137人
一人暮らしであり、いずれにも当てはまらない	102人

n = 655

※複数選択された回答を項目ごとに集計しているため、表の合計は655人にならない。

**問6 あなたの近所づきあいに対する考え方を選択してください。**

項目	割合
親しく相談したり助け合ったりするのは当然である	26.7%
わずらわしいと思うこともあるが、必要である	52.7%
わずらわしいことが多いので、あまりしたくない	11.9%
なくても困らないので、したくない	3.4%
その他	3.5%
分からない	1.8%



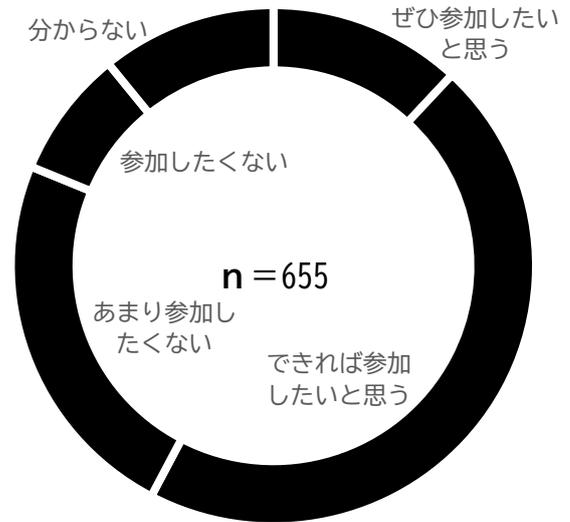
**「その他」の内訳（自由記述）**

- ・ちょうどよい距離感で困ったときには助け合える関係／プライベートに干渉しない距離間の近所付き合い。／わずらわしいとは、思わないが、プライバシーも有るので、ご近所の関係の深さによって、関わりを変えて、接したいと思えます。／挨拶し合う関係性、災害時など協力／相談することはないが、されれば応える程度
- ・挨拶程度の付き合いしかできていない／近所付き合いは大切とは思いますが、挨拶程度の交流しかない。／したくないわけではないが、あまり関わりを持ってない。／助け合ったりはしたいが現実には、周囲との付き合いはない／仕事でほとんど居ないのでしてません。／付き合いがない
- ・必要だが、非協力的で自己主張の強い困った人が居るので煩わしいと感じることもある。
- ・化学物質過敏症のため、付き合いをしたくても衣類からの香料(揮発性有機化合物)や室内の臭気で体調が悪くなるため、できない。
- ・実家をリフォームして引っ越してきましたが、娘に障害があるため地域の人とどう関わって良いのかわからない。
- ・うるさい
- ・タバコの匂いが住居の中でしてきたり、新築で入居したときは、ペット不可だったが知らないうちにペット可に変わり、気をつけている人もいれば何の気遣いもせず放置してエレベーターに乗る人もいるので、いい気はしない。
- ・近所による／近所の方の人となりによる／相手による／色々な人がいるので安易に付き合う事はさげたい
- ・地域で見守りがいいと思えます
- ・地域の役員がわずらわしい／町内会活動しているが意味わからない

(関連する内容同士は「/」で結んでいます。)

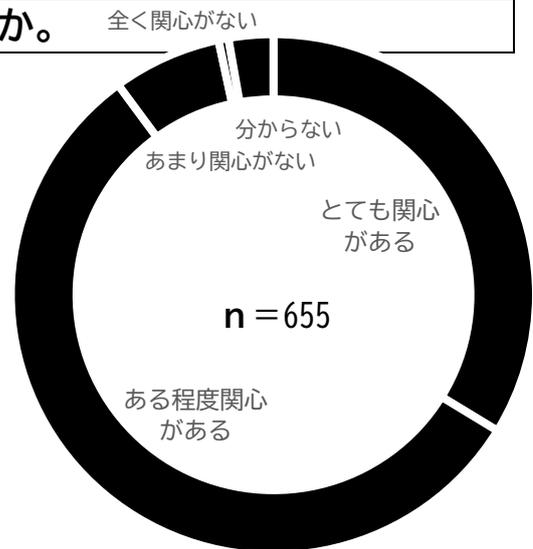
**問7 今後、地域活動に参加したいと思いますか。**

項目	割合
ぜひ参加したいと思う	11.9%
できれば参加したいと思う	45.8%
あまり参加したくない	23.5%
参加したくない	7.9%
分からない	10.8%



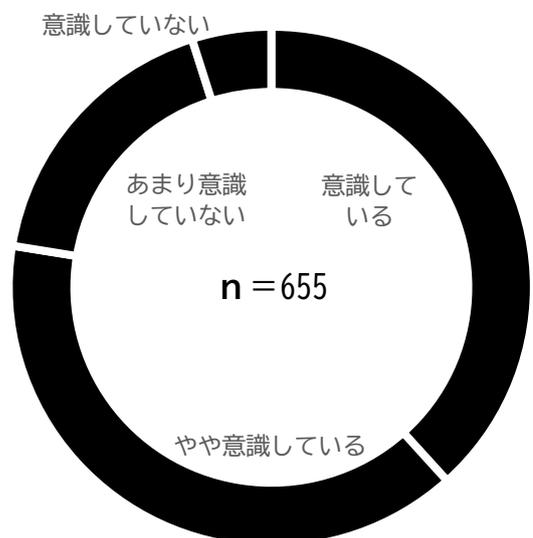
**問8 あなたは福祉に関心がありますか。**

項目	割合
とても関心がある	33.7%
ある程度関心がある	56.2%
あまり関心がない	6.7%
全く関心がない	0.6%
分からない	2.7%



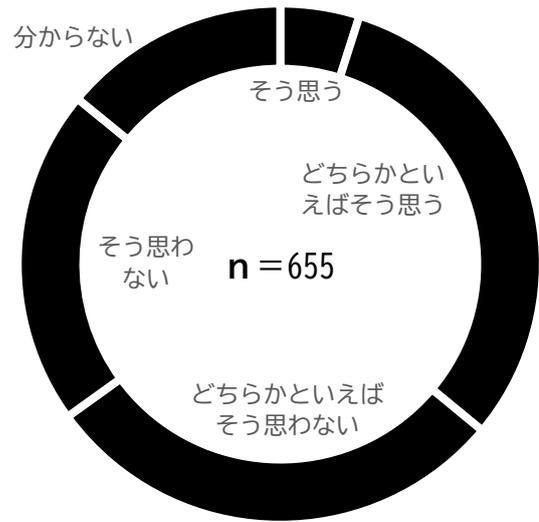
**問9 あなたは日頃、「心のバリアフリー」を意識していますか。**

項目	割合
意識している	38.3%
やや意識している	39.2%
あまり意識していない	17.6%
意識していない	4.9%



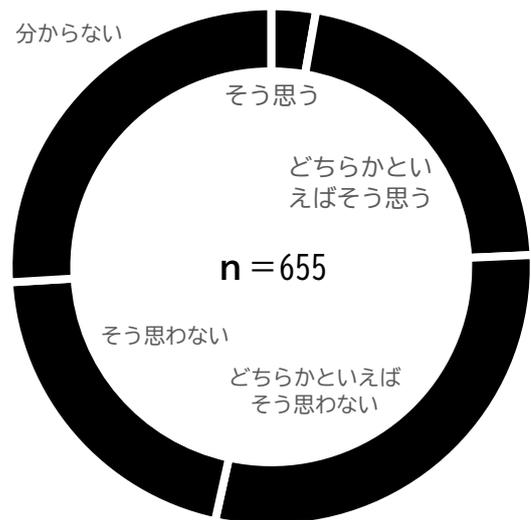
問 10 横須賀市は高齢者が暮らしやすいまちだと思いますか。

項目	割合
そう思う	4.9%
どちらかといえばそう思う	31.1%
どちらかといえばそう思わない	29.0%
そう思わない	20.9%
分からない	14.0%



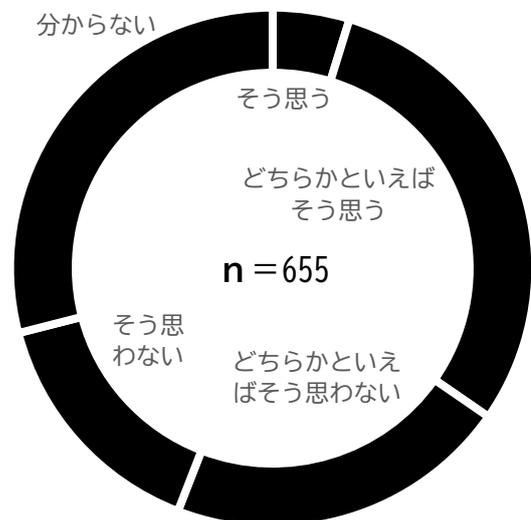
問 11 横須賀市は障害のある人が暮らしやすいまちだと思いますか。

項目	割合
そう思う	2.7%
どちらかといえばそう思う	21.5%
どちらかといえばそう思わない	29.2%
そう思わない	20.6%
分からない	26.0%



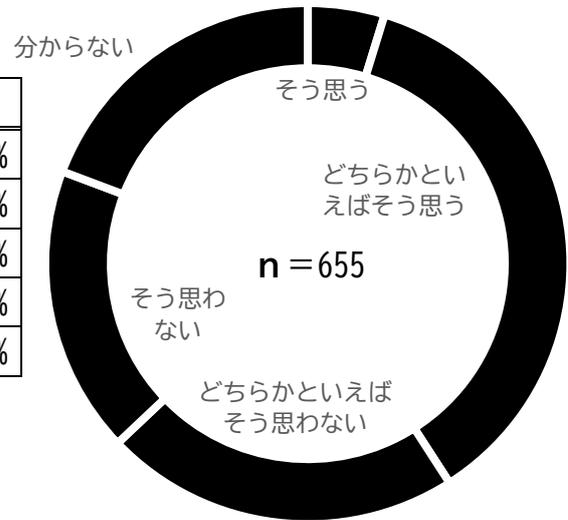
問 12 横須賀市は子育てしやすいまちだと思いますか。

項目	割合
そう思う	4.7%
どちらかといえばそう思う	29.9%
どちらかといえばそう思わない	21.2%
そう思わない	15.1%
分からない	29.0%



問 13 横須賀市は困ったときに助け合えるまちだと思いますか。

項目	割合
そう思う	4.7%
どちらかといえばそう思う	36.2%
どちらかといえばそう思わない	22.0%
そう思わない	17.9%
分からない	19.2%



### Ⅲ. 集計結果（問4・問6～8の年齢別比較）

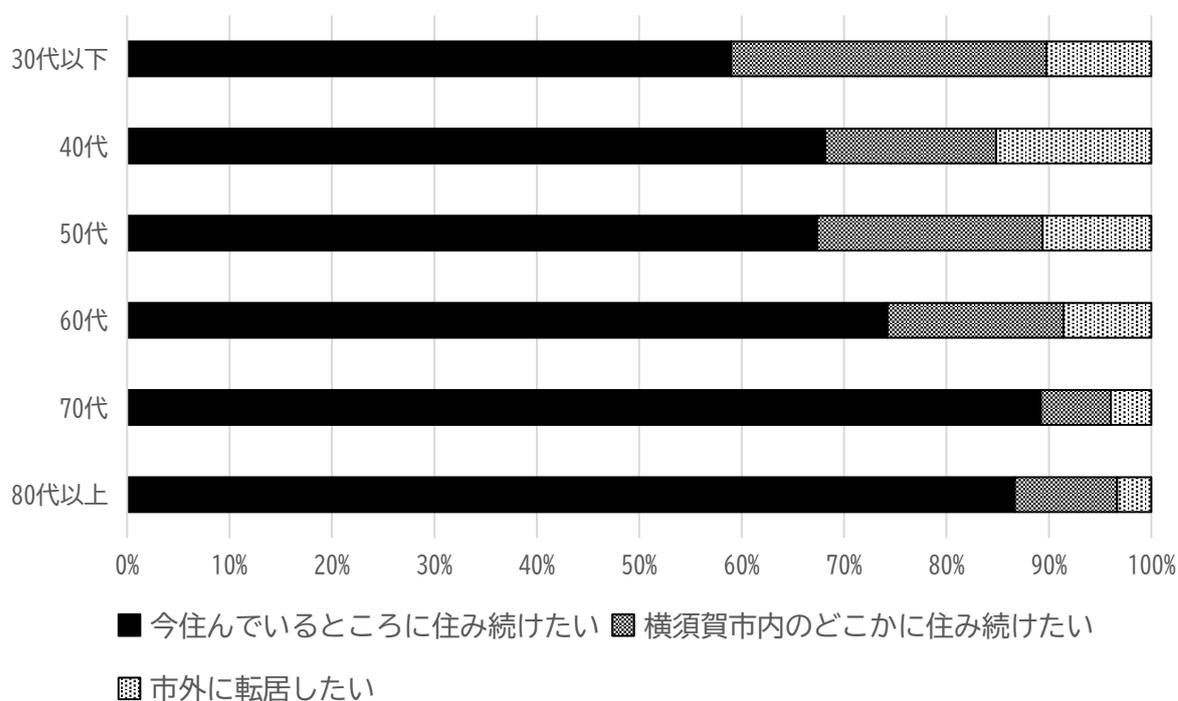
問4、問6～8、問10の各設問について、問2で回答された「回答者の年齢」を基に集計しなおしました。

#### 問4 今後も横須賀市に住み続けたいと思いますか。

問2で各年代と回答した方がどの選択肢を選んだかを集計しました。

	今住んでいるところに 住み続けたい	横須賀市内のどこかに 住み続けたい	市外に転居したい
30代以下	23人	12人	4人
40代	45人	11人	10人
50代	95人	31人	15人
60代	121人	28人	14人
70代	157人	12人	7人
80代以上	52人	6人	2人

n=645

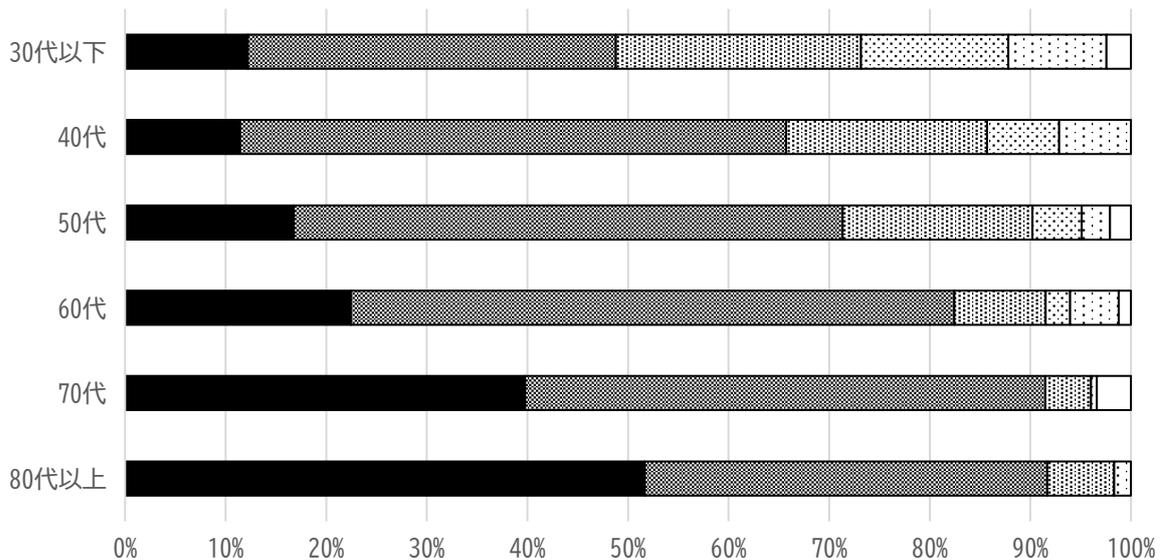


**問6 あなたの近所づきあいに対する考え方を選択してください。**

問2で各年代と回答した方がどの選択肢を選んだかを集計しました。

	親しく相談したり助け合ったりするのは当然である	わずらわしいと思うこともあるが、必要である	わずらわしいことが多いので、あまりしたくない	なくても困らないので、したくない	その他	分からない
30代以下	5人	15人	10人	6人	4人	1人
40代	8人	38人	14人	5人	5人	0人
50代	24人	78人	27人	7人	4人	3人
60代	37人	99人	15人	4人	8人	2人
70代	70人	91人	8人	0人	1人	6人
80代以上	31人	24人	4人	0人	1人	0人

n=655



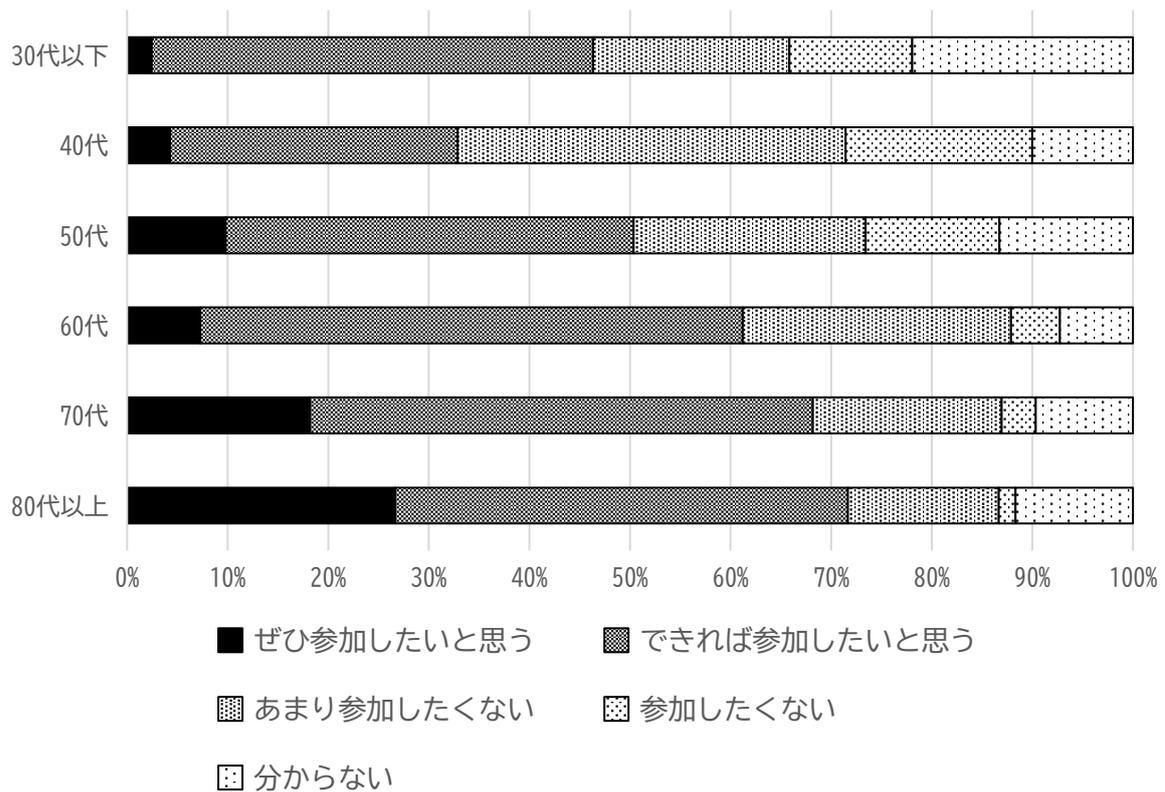
- 親しく相談したり助け合ったりするのは当然である
- わずらわしいと思うこともあるが、必要である
- わずらわしいことが多いので、あまりしたくない
- なくても困らないので、したくない
- その他
- 分からない

## 問7 今後、地域活動に参加したいと思いますか。

問2で各年代と回答した方がどの選択肢を選んだかを集計しました。

	ぜひ参加したいと思う	できれば参加したいと思う	あまり参加したくない	参加したくない	分からない
30代以下	1人	18人	8人	5人	9人
40代	3人	20人	27人	13人	7人
50代	14人	58人	33人	19人	19人
60代	12人	89人	44人	8人	12人
70代	32人	88人	33人	6人	17人
80代以上	16人	27人	9人	1人	7人

n=655

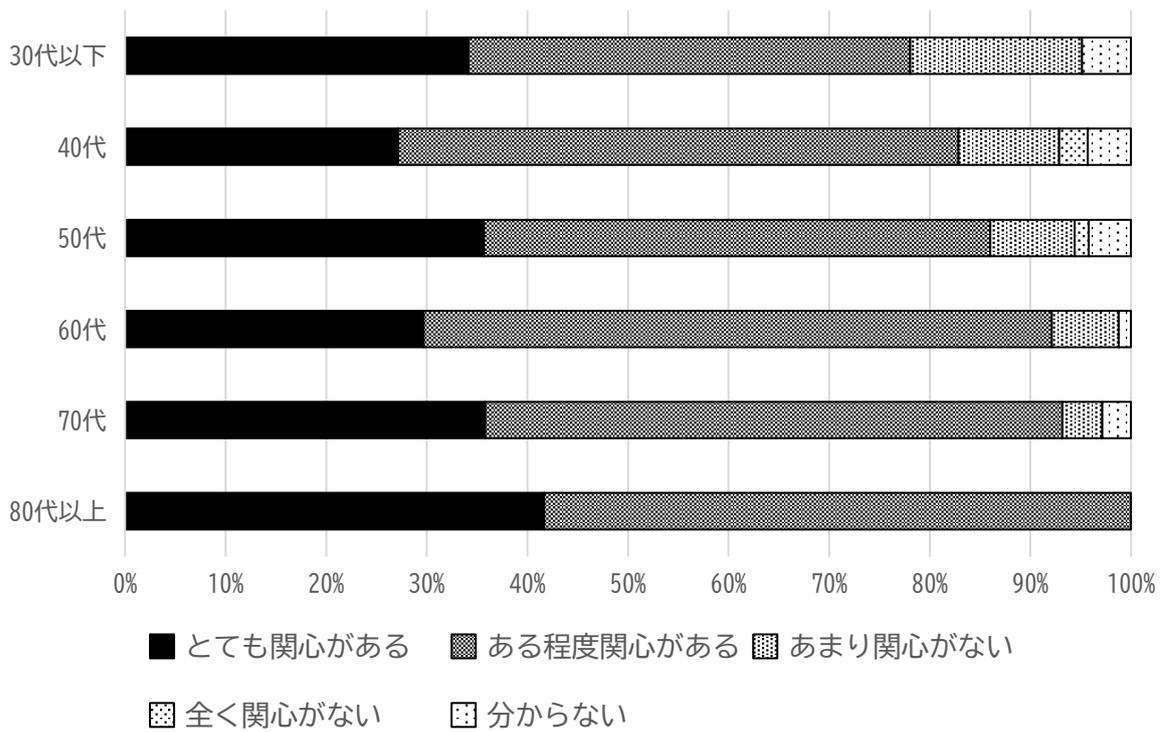


**問8 あなたは福祉に関心がありますか。**

問2で各年代と回答した方がどの選択肢を選んだかを集計しました。

	とても関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	分からない
30代以下	14人	18人	7人	0人	2人
40代	19人	39人	7人	2人	3人
50代	51人	72人	12人	2人	6人
60代	49人	103人	11人	0人	2人
70代	63人	101人	7人	0人	5人
80代以上	25人	35人	0人	0人	0人

n=655



## IV. 集計結果（問 10～問 12 の世帯類型別比較）

問 10～問 12 の各設問について、問 5 で回答された「回答者の世帯類型」を基に集計しなおしました。

### 問 10 横須賀市は高齢者が暮らしやすいまちだと思いますか。

この設問について、回答者全体では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」との回答は合わせて 36.0%、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」との回答は合わせて 49.9%でした。

一方この設問を、問 5 で高齢者等（\*）のいる世帯と回答した人に限って集計すると、以下のようになります。

\* 「65 歳以上の人」「認知症の人」「介護を必要とする人」を高齢者等として集計

#### 回答者全体

項目	人数	割合
そう思う	32 人	4.9%
どちらかといえばそう思う	204 人	31.1%
どちらかといえばそう思わない	190 人	29.0%
そう思わない	137 人	20.9%
分からない	92 人	14.0%

（小数点第二位以下を四捨五入しているため合計が上記と合わない場合があります。）

#### 高齢者等がいると回答した世帯のみ

項目	人数	割合
そう思う	19 人	5.2%
どちらかといえばそう思う	114 人	31.5%
どちらかといえばそう思わない	108 人	29.8%
そう思わない	85 人	23.5%
分からない	36 人	9.9%

（問 5 は複数選択可であるため、割合は参考です。例えば「65 歳以上の人」かつ「認知症の人」がいる 1 世帯の回答でも、集計上は 2 世帯と扱われています。）

### 問11 横須賀市は障害のある人が暮らしやすいまちだと思いますか。

この設問について、回答者全体では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」との回答は合わせて24.3%、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」との回答は合わせて49.8%でした。

一方この設問を、問5で障害者等（\*）のいる世帯と回答した人に限って集計すると、以下ようになります。

\* 「身体障害のある人」「知的障害のある人」「精神障害のある人」を障害者等として集計

#### 回答者全体

項目	人数	割合
そう思う	32人	2.7%
どちらかといえばそう思う	204人	21.5%
どちらかといえばそう思わない	190人	29.2%
そう思わない	137人	20.6%
分からない	92人	26.0%

（小数点第二位以下を四捨五入しているため合計が上記と合わない場合があります。）

#### 障害者等がいると回答した世帯のみ

項目	人数	割合
そう思う	4人	3.1%
どちらかといえばそう思う	25人	19.7%
どちらかといえばそう思わない	33人	26.0%
そう思わない	48人	37.8%
分からない	17人	13.4%

（問5は複数選択可であるため、割合は参考です。例えば「身体障害のある人」かつ「知的障害のある人」がいる1世帯の回答でも、集計上は2世帯と扱われています。）

## 問12 横須賀市は子育てしやすいまちだと思いますか。

この設問について、回答者全体では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」との回答は合わせて34.7%、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」との回答は合わせて36.3%でした。

一方この設問を、問5で子ども等（\*）のいる世帯と回答した人に限って集計すると、以下ようになります。

\*「小学校入学前の子ども」「小学生・中学生」「高校生・大学生等」を子ども等として集計

### 回答者全体

項目	人数	割合
そう思う	31人	4.7%
どちらかといえばそう思う	196人	29.9%
どちらかといえばそう思わない	139人	21.2%
そう思わない	99人	15.1%
分からない	190人	29.0%

（小数点第二位以下を四捨五入しているため合計が上記と合わない場合があります。）

### 子ども等がいると回答した世帯のみ

項目	人数	割合
そう思う	11人	8.0%
どちらかといえばそう思う	44人	31.9%
どちらかといえばそう思わない	38人	27.5%
そう思わない	37人	26.8%
分からない	8人	5.8%

（問5は複数選択可であるため、割合は参考です。例えば「小学校入学前の子ども」かつ「小学生・中学生」がいる1世帯の回答でも、集計上は2世帯と扱われます。）

(参考) 計画書 100 ページ「図表 38 施策の評価指標」との比較 (□内は前年度比)

項目	基準値 (現状) 令和5年度 (2023年度)	LINE アンケート 令和6年度 (2024年度)	【今回】LINE アンケート 令和7年度 (2025年度)
今後も「今住んでいるところに住み続けたい」、「市内のどこかに住み続けたい」と回答した人の割合	83.4%	89.6%	91.9% [↗]
問題解決に適切な窓口を「紹介された」と回答した人の割合	18.4%	—	—
近所付き合いに対する考え方のうち、「親しく相談したり助け合ったりするのは当然である」、「わずらわしいと思うこともあるが、必要である」と回答した人の割合	69.7%	82.9%	79.4% [↘]
今後地域活動に「ぜひ参加したいと思う」、「できれば参加したいと思う」と回答した人の割合	45.3%	62.4%	57.7% [↘]
福祉に「とても関心がある」、「ある程度関心がある」と回答した人の割合	60.1%	92.3%	89.9% [↘]
心のバリアフリーを「意識している」、「やや意識している」と回答した人の割合	42.6%	80.7%	77.6% [↘]
高齢者が暮らしやすいまちに「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合	34.0%	36.9%	36.0% [→]
障害のある人が暮らしやすいまちに「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合	23.9%	23.7%	24.3% [↗]
子育てしやすいまちに「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合	38.0%	39.5%	34.7% [↘]
困ったときに助け合えるまちであるという問いに「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合	27.7%	39.4%	40.9% [↗]